

白蟻駆除、床木材・畳交換工事

お客様	滝沢市鶉飼にお住まいのお客様（担当：柴田）		
工事期間	平成23年4月（6日間）	工事金額	90万円（税込）

【お客様の要望】

母屋の畳がゆがんでブヨブヨしてきました。
そんな状況で、離れていた車庫に羽蟻が出たので、白蟻被害が心配となり、母屋の床下と車庫の木材の点検を依頼してきました。

【現場調査】

母屋の畳下の床板を切り取り、木材を確認したところ、大引き・床束・根太の一部が白蟻に侵されていました。
土間床は、下からの湿気で白くかびており、臭いもカビ臭さが充満しておりました。
車庫は外部からの水の侵入で、土台と柱の一部が白蟻に侵されていました。

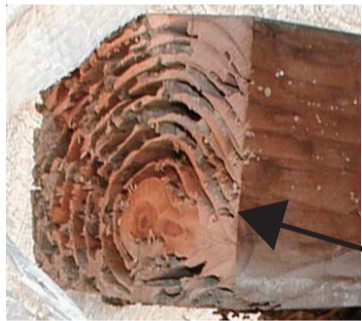
【工事前の床下】



土間床は土からの湿気のため、白くかびています。



白蟻被害にあっている大引き



白蟻の食害にあった木材の拡大図

【床下の改良工事】



木製の床束から鋼製束へ交換

防湿シートの上に砂の敷き込み

防湿シートを敷いて湿気の遮断

気密テープで隙間を塞ぐ

【工事中に注意したこと】

母屋床下の防湿シートは、継ぎ目から湿気が上がらないように気密テープを貼りました。
施工場所は、居間と車庫で、生活に支障がありましたので、早めの仕上げを心掛けました。

【メイクホームからの提案】

母屋：床下に防湿シート・砂敷き込みをして湿気を遮断する。
床束は木材から鋼製束にして対食害の対応素材とし、大引き、根太、床板を全取替。
畳は防虫スタイロ畳で食害に侵されにくい畳への取り替え。
車庫については、土台の交換と、柱の一部分の木材を交換し、土台下と基礎の間には水分が乾くように基礎パッキンの設置。



基礎パッキン（ネコ土台）



【車庫の改修工事】
車庫の土台は解体し、基礎の上に通気用の基礎パッキンを敷き、その上に新たに土台を乗せ、柱の一部も交換しました。

柱の補修

土台の交換

【工事後のお客様の状況】

以前から床の歪みが気になっていたようで、車庫に白蟻が出たことにより、心配になったようです。
想像より状況が悪かったことにより、根本的に直すことを決められたようです。
畳の食害はなかったのですが、気持ちよく過ごすために交換を決められました。
床下の防湿対策と、車庫の基礎パッキンを施工したことで、安心感を得たようです。